

再生可能エネルギーのまち中之条

沢渡温泉第3太陽光発電所と美野原小水力発電所が完成しました



沢渡温泉第3太陽光発電所



美野原小水力発電所

水車(クロスフロー)・発電機



美野原小水力発電所点灯式



沢渡温泉第3太陽光発電所点灯式

「再生可能エネルギーのまち中之条」宣言

近年、地球温暖化の影響による気候変動、自然災害及び動植物の生態系の変化などによって、生活環境が脅かされています。

また、平成23年3月に発生した東日本大震災による甚大な被害やこれを起因とした原子力発電所の事故により、今後のエネルギー施策の在り方が問われることとなりました。

中之条町は、長い歴史と先人たちの努力によって育まれた豊かな自然を次世代に継承することを使命として、循環型社会づくりに取り組んでまいりました。

持続可能な循環型社会を構築し、地球温暖化防止や低炭素社会の実現のため、太陽光、小水力、バイオマス、地熱及び風力等の再生可能エネルギーを積極的に活用することによって、自然環境への負荷を抑え、同時に電力の地産地消等の取り組みを通じて活力のある住みよいまちづくりを行うため、「再生可能エネルギーのまち中之条」を宣言します。

平成25年6月18日



沢渡温泉第1太陽光発電所



沢渡温泉第2太陽光発電所

太陽光発電所

名称	所在地	敷地面積	発電出力	パネル枚数	売電開始
沢渡温泉第1太陽光発電所	国有林内(上沢渡)	4.4ha	1990kW	9380枚	平成25年10月
沢渡温泉第2太陽光発電所	上野原地内(下沢渡)	4.0ha	1990kW	9380枚	平成25年12月
沢渡温泉第3太陽光発電所	唐操原地内(上沢渡)	4.2ha	1999kW	8640枚	平成29年 6月

小水力発電所

名称	所在地	発電出力	使用水量	有効落差	水圧管路	水車形式	売電開始
美野原小水力発電所	花の駅美野原内(折田)	135.0kW 34.2kW	0.3m ³ /s 0.1m ³ /s	64.48m	366.8m	クロスフロー	平成29年7月

町では、平成25年6月18日に「再生可能エネルギーのまち中之条」を宣言し、自然環境にやさしい再生可能エネルギーの活用を推進してきました。

この度、沢渡温泉第3太陽光発電所(大字上沢渡字唐操原地内)と美野原小水力発電所(大字折田字成田原地内)が完成し、7月28日に両発電所で竣工式が行われました。

沢渡温泉第3太陽光発電所は、4・2ヘクタールの敷地に太陽光パネル8640枚を設置した発電施設で、年間発電計画量は約740世帯分の2646メガワット時になります。

美野原小水力発電所は、花の駅美野原の敷地内にあり、美野原用水を利用した高低差の発電施設で、年間発電計画量は約160世帯分の567メガワット時になります。

太陽光発電施設としては、沢渡温泉第1太陽光発電所、第2太陽光発電所と合わせて6メガワットの発電出力となり、小水力発電所と合わせると町全世帯数の35・2%となる2400世帯分の電力供給が可能です。

発電した電力は、すべて株式会社中之条パワーへ売電され、そこから一般家庭や公共施設に供給されます。